



(資 料 提 供)			
令和7年6月26日			
課名	販売・連携推進課	課名	健康づくり推進課
担当	諫山	担当	武内
内線	3582	内線	3120
電話	082-513-3582	電話	082-513-3076

5年目の今年の推し食材はアスパラガス！

県産夏野菜を使用した「広島夏の野菜食べつくしカレー 2025」の取組報告

～ハウス食品株式会社、JA 全農ひろしま、アスパラガス生産者の皆様が湯崎知事を表敬訪問～

＜日時：7月2日(水)14:00～14:20 場所：県庁北館第1会議室＞

広島県では、多様な主体とともに「おいしい！広島プロジェクト」を推進し、広島の多彩な食資産を磨き、その魅力を発信しています。この「おいしい！広島プロジェクト」の一環として、「チア！ひろしま 広島県産応援登録制度」では、県内で生産される農林水産物の県内外での販路拡大や、企業の皆様と連携した商品開発等の支援に取り組んでいます。

この度、ハウス食品株式会社において、登録商品を使用した「広島夏の野菜食べつくしカレー 2025」のレシピを作成し、県産野菜の販売促進に取り組まれることとなり、知事を表敬されます。

今回の取組は生産者の意欲向上や県民の野菜摂取量の増加、健康の保持・増進に繋がりますので、是非取材いただきますようお願いします。

知事訪問の概要

1 日 時 令和7年7月2日(水) 14:00～14:20

2 場 所 県庁北館2階第1会議室

3 出席者 広島県知事

ハウス食品株式会社中四国支店

JA 全農ひろしま

アスパラガス生産者 (JA ひろしま三次地域アスパラ連絡協議会会長)



JA全農ひろしま

湯崎 英彦(ゆざき ひでひこ)

支店長 尾崎 大道(おざき だいどう) 氏

園芸部部长 藤田 佳洋(ふじた よしひろ) 氏

品川 公治(しながわ こうじ) 氏

4 内 容 広島県産夏野菜を使用した「広島夏の野菜食べつくしカレー 2025」の知事による試食、懇談、写真撮影およびメディア向け試食

※試食に使用する食材のうち、

チンゲン菜、長なす、

グリーンアスパラガス、

ミニトマト、牛肉、米、

ついては、「チア！ひろしま」

登録商品を使用します。

※また、チンゲン菜、長なす、

グリーンアスパラガス、ミニトマトは耕畜連携・資源循環ブランド「3-R」商品です。

※1食あたり166g(成人1日の野菜摂取目標量の4割以上)の野菜を使用しています。



「広島夏の野菜食べつくしカレー 2025」の取組

1 量販店での県産野菜の販売促進

このカレーに用いられる広島県産のチンゲン菜、長なす、グリーンアスパラガス、ミニトマトについて、7月1日から県内の量販店にて、POP 設置やレシピカード配布などによる販促活動が行われる予定です。 ※「チア！ひろしま」登録商品を含む

2 産直店での県産野菜の販売促進

7月1日から広島市安佐南区にある「とれたて元気市 広島店」にて、POP 設置とレシピカード配布による販促活動が行われる予定です。

3 マルシェでのプレゼント企画

7月18日（金）にJR広島駅で開催される「みのりみのるマルシェ」にて、「広島夏の野菜食べつくしカレー 2025」に使われている野菜の販売やPOP 設置、レシピカード配布が行われる他、指定食材の購入で先着30名様にバーモントカレー（中辛）1箱をプレゼント予定です。

4 小学校での調理実習型の出前講座

ハウス食品株式会社とJA全農ひろしまが今年も実施予定の小学校での出前講座において、「広島夏の野菜食べつくしカレー 2025」をアレンジしたレシピで調理実習が行われる予定です。

「チア！ひろしま 広島県産応援登録制度」とは



「魅力ある広島の幸をもっと知ってほしい！もっと食べてほしい！」そんな思いから、広島県の食材のうち、食のプロの審査に合格した「魅力ある商品」を登録し、これらのこだわりの逸品が食卓にのぼるよう、取扱店の拡大やPR活動など全力で応援しています。

<https://www.hiroshima-ouen.com/>



「おいしい！広島プロジェクト」とは



おいしい！広島プロジェクトは、「広島が美味しさの宝庫である」というブランドイメージの向上を目指し、広島ならではの多彩な食の魅力を磨き発信していくことで、広島の食文化の発展的継承につなげていく取組です。

<https://oishii.hiroshimakensan.org/>



本プロジェクトの一環として、令和7年6月17日より、首都圏等の県外顧客にひろしまの食資産・食体験の認知を広げ、広島県内の盛り上げりを“更に”高めることを目指し、「OK!!広島プロジェクト」を展開しています。

健康づくり（野菜摂取増）の取組

野菜摂取2週間チャレンジ「ベジフルチャレンジ2025」を7月1日から実施します。また、県内各地域でベジチェック®測定会を開催しています。

ベジチェックとは：センサーに手のひらを押し当て、皮膚のカロテノイド量を測定することで、野菜摂取レベルを推定する器機です。

<取材連絡先について>

■ ハウス食品の取組みに関すること

ハウス食品グループ本社株式会社 広報・IR部 竹下・伊藤【電話: 03-5211-6039】

■ JA全農ひろしまの取組みに関すること

JA全農ひろしま 改革推進部 改革推進課 若林 峻太【電話: 082-846-4701】

■ 「チア！ひろしま 広島県産応援登録制度」、「おいしい！広島プロジェクト」に関すること

広島県農林水産局 販売・連携推進課 課長 諫山 俊之【電話: 082-513-3582】

■ 健康づくりに関すること

広島県健康福祉局 健康づくり推進課 課長 武内 聡【電話: 082-513-3076】